

坂下高校オリジナルキャラクター 「坂下そばーず」

坂下高校オリジナルキャラクターを作成しました！！！！

- 福祉に必要な思いやりのこころと杖をもち、福祉科をイメージしています。
- 介護実習などで着用する実習着を着ています。

- 「鉛筆」と「定規」をもつことで普通科をイメージしています。
- 男子生徒用制服を着ています。



- 生活文化科は3つのコースにわかれるため、それぞれのコースで使用するものを持っています。「フード＝コック帽」「ファッション＝衣服」「保育＝哺乳瓶」です。
- 女子生徒用制服を着ています。

坂下地区の特産物である「そば」を使用したそばだんごで、坂下高校を構成する3つの科を表現しています。また、だんごの串の部分は健康棒をイメージしました。

「坂下そばーず」は、今後いろいろな行事で活躍してくれる予定です！！

(作成者 福祉科2年：二村紗妃／色付け 福祉科3年：伊藤七海)

専門高校生地域連携推進事業

坂下高校では、平成28～29年度の2年間、県教育委員会からの指定を受け、「専門高校生地域連携推進事業」に取り組んでいます。

○事業の概要

専門高校において、「地域の課題の解決」「ものづくり」「人づくり」を視点に、地域と連携して専門教科を生かした学習活動を行い、産業人として高度な資質・能力を育成し、本県産業をリードする役割を担う次代の優れた産業人を育成することを目指す取組です。

平成28～29年度は、東濃地区の専門高校4校（恵那農業、中津川工業、中津商業、本校）と飛騨地区の専門高校3校（益田清風、飛騨高山、高山工業）の計7校が研究指定を受けています。

【坂下高校活動テーマ】 「Re near 咲明日ステーション ～あなたのSOBAに～」

乳幼児、高校生、子育て世代、高齢者の世代を超えた交流活動を通して、衣・食・住生活分野の学習の実践により、子育て支援、高齢者支援に関わる。生活産業を学ぶ高校生がリーダーとなって、地域の人と人をつなぐ地域に根ざした活動を提案し、実践できる人材となることを目指します。

○第1回専門高校生地域推進事業運営推進委員会

平成28年6月29日（水）に本校で、2名の研究推進委員の方をお迎えして開催し、2年間の事業の取組内容について検討しました。

〔研究推進委員〕

やさか観光協会

吉村俊廣会長

小規模多機能ホーム「D○愛」

安江拓哉ホーム長

〔岐阜県教育委員会学校支援課〕

安田ゆかり指導主事



【活動の3つの柱】と活動例を提案しました。

● 「あなたのSOBAにプロジェクト」そば研究 あなたのそばでの見守り

そば粉料理の研究、そばの種蒔きから収穫、製粉、そば打ちの様子を歌にする
地域の危険箇所チェック

● 「リニアプロジェクト」世代間を繋ぐ・世代を超えた交流

防災頭巾作り、街中抹茶カフェ、認知症予防ゲーム考案、レクリエーション考案、健康棒体操
プロに学ぶ和菓子と呈茶講習会

● さかした 咲明日ステーションプロジェクト

未就園児親子交流会はじめてのミシン講座、ディサービスセンターへの出前レクリエーション、ふれあいサロンでの出前レクリエーション、福祉出前講座（中学生）